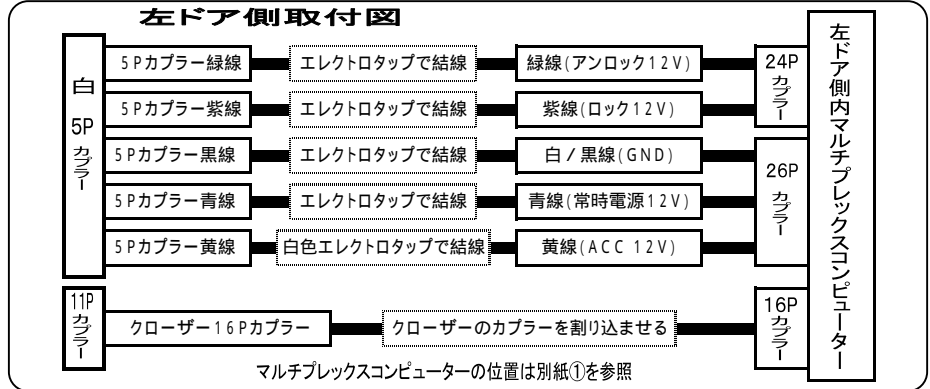
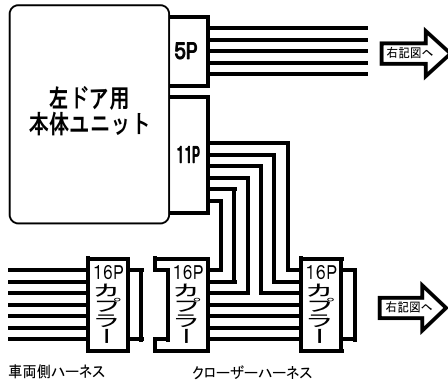
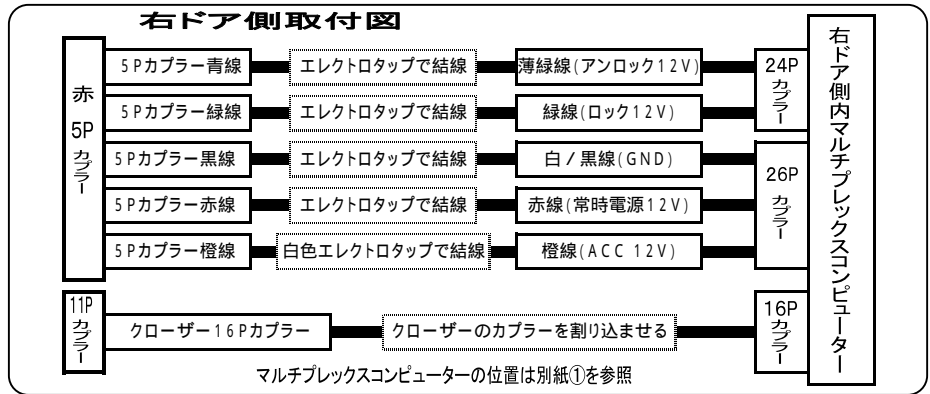
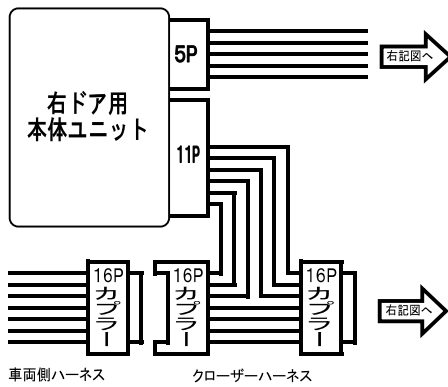


【配線図】



【取付方法】

取付は安全確保のため必ずエンジンを停止させ、サイドブレーキを掛けてから作業を行って下さい。
作業中ドアロックが作動する可能性がありますので車内より鍵をおろして作業して下さい。

● 本製品11Pケーブル側の取り付けについて(左右のプレックスコンピューターにそれぞれ取付)

左右のドア内張りを外します。(別紙 参照して下さい。)

左右のドア内のマルチプレックスコンピューターの16Pコネクタを外します。(別紙 参照)

*ケーブルを外すときは、ケーブルの抜け防止爪をしっかり押し込みまっすぐ引き抜いてください
ケーブルを無理に引っ張りますと、断線・接触不良を引き起こす恐れがあります。

当社16Pケーブルを車両ハーネスとマルチプレックスコンピューターの16Pの間に取り付けます。

*製品のカプラーをロックピンがカチッというまで挿入してください。

● 右側ドア用本製品5Pケーブル側の取り付けについて(商品は品番QCT-209Rを使用して下さい)

クローザー橙線 (ACC12V)
マルチプレックスコンピューター26Pのカプラー内の
橙線に白色エレクトロタップで結線して下さい。

クローザー赤線 (常時電源12V)
マルチプレックスコンピューター26Pのカプラー内の
赤線に赤色エレクトロタップで結線して下さい。

クローザー黒線 (GND)
マルチプレックスコンピューター26Pのカプラー内の
白/黒線に赤色エレクトロタップで結線して下さい。

クローザー緑線 (ロック12V)
マルチプレックスコンピューター24Pのカプラー内の
緑線に赤色エレクトロタップで結線して下さい。

クローザー青線 (アンロック12V)
マルチプレックスコンピューター24Pのカプラー内の
薄緑線に赤色エレクトロタップで結線して下さい。

● 左側ドア用本製品5Pケーブル側の取り付けについて(商品は品番QCT-209Lを使用して下さい)

クローザー黄線 (ACC12V)
マルチプレックスコンピューター26Pのカプラー内の
黄線に白色エレクトロタップで結線して下さい。

クローザー赤線 (常時電源12V)
マルチプレックスコンピューター26Pのカプラー内の
赤線に赤色エレクトロタップで結線して下さい。

クローザー黒線 (GND)
マルチプレックスコンピューター26Pのカプラー内の
白/黒線に赤色エレクトロタップで結線して下さい。

クローザー紫線 (ロック12V)
マルチプレックスコンピューター24Pのカプラー内の
紫線に赤色エレクトロタップで結線して下さい。

クローザー緑線 (アンロック12V)
マルチプレックスコンピューター24Pのカプラー内の
緑線に赤色エレクトロタップで結線して下さい。

付属品

白色エレクトロタップ	x2
赤色エレクトロタップ	x8
結束バンド	x4

* 車両側ハーネスの色は車両により異なる場合がありますので結線する前に必ず検電テスター等で確認してから結線して下さい。

● 車両設定変更について

車速感応オート電気式ドアロックが標準装備されている為、車両設定の変更をして頂く必要があります。設定方法は別紙(車両設定方法)を参照して下さい。

注) ドアミラースイッチでミラーを閉じた状態でキーレスでロックした場合、キーレスでロック解除するとミラーが開きますが
エンジンキーをイグニッションONにした時にドアミラーが閉じてしまいますのでドアミラースイッチは開く位置で固定して
使用して下さい。

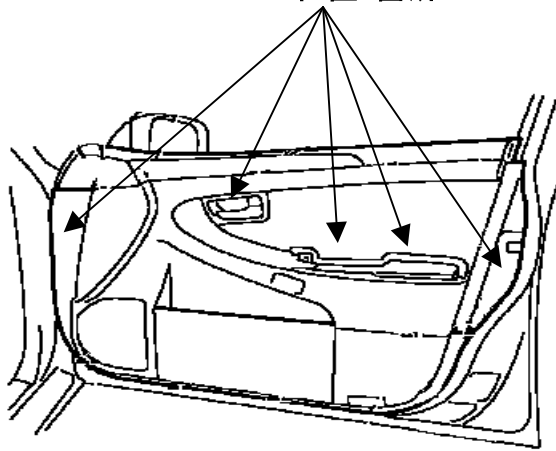
エンジンスターター及びターボタイマー等を取り付けされた車両ではクローザーが正しく作動しない場合があります。

純正キーレスエントリー車(スマートキー対応)でドアミラーが電動格納式の機能が装着されている車両に適用

製品の仕様・価格・柄は予定なく変更する場合がありますのであらかじめ御了承下さい。

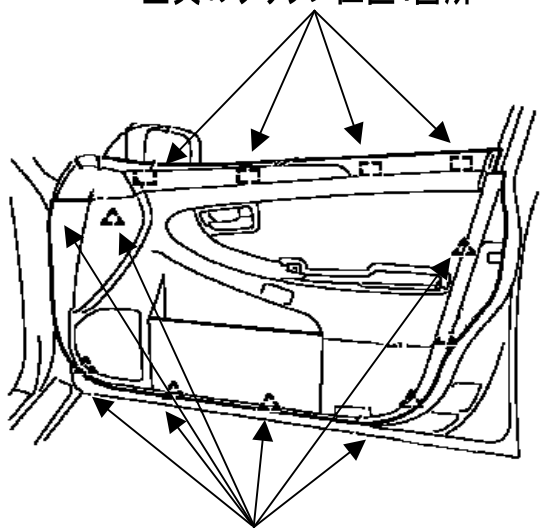
ZEROクラウンドア内張り脱着図 (左右対象のビス等は位置にありますので下記図を参照下さい。)

ビスの位置5箇所



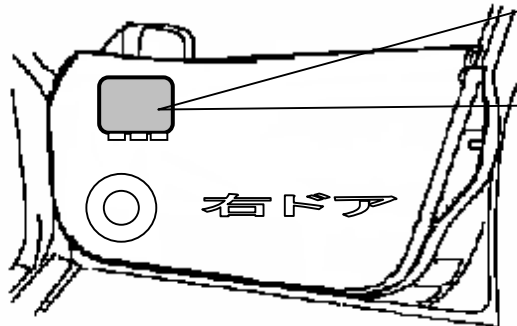
アームレストの内側にビスが2本あります

金具のクリップ位置4箇所



プラスチッククリップ6箇所

本製品取付位置図

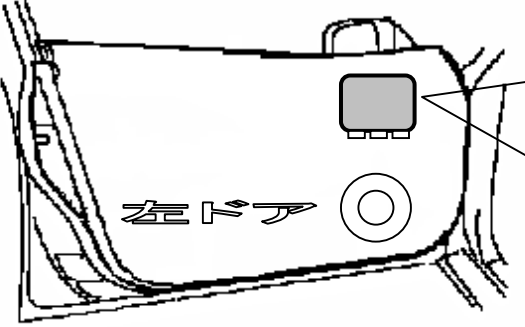


マルチプレックスコンピューター
品番 89222-30080

24Pケーブル 26Pケーブル 16Pケーブル

取付説明書参照

マルチプレックスコンピューターの裏側に結線を行なうてから両面テープで当社製品を固定して下さい。



マルチプレックスコンピューター
品番 89222-30080

24Pケーブル 26Pケーブル 16Pケーブル

取付説明書参照

マルチプレックスコンピューターの裏側に結線を行なうてから両面テープで当社製品を固定して下さい。

181系クラウンには、車速感応オート電気式ドアロックが標準装備されています。
当社製品を装着して頂くにあたり車両の設定を変更して頂く必要がございます。

標準の設定での作動内容について

- 1、車両は走行中に自動的にドアロックされます。
- 2、エンジンを停止し車から降りられる際に運転席のドアはロック状態ですが運転席側のインサイドハンドルを引くだけで(アンロックボタンを押すことなく)運転席側のドアだけがロック解除され他のドアはロックした状態となります。
- 3、車両は運転席側がロック解除でもロック状態としてクローザーが認識しています。
- 4、クローザーはロック状態でロックを行っても作動しない為、一旦アンロックの作動を行ってからロックの作動を行えば正常に作動します。

車両の設定内容と変更方法について

ロックする時点で車両側がアンロックであることが作動する条件となりますので下記の方法で設定して下さい。
(設定されている場合がありますので車両の作動確認を行ってから下記の設定をして下さい)

- 1、車両から降りる際、ロックするにあたり自動的にアンロックする機能があります。
- 2、設定方法は2通りありますのでユーザー様の希望する方で設定して下さい。

・ シフト連動オートアンロック機能

(パーキングにレバーを入れた時点でロックを解除する方法)

手順 全ドアを閉めた状態でIG / OFF IG / ONとします(約10秒以内に次の手順 を行って下さい)

手順 シフトポジションはP(パーキング)にして下さい

手順 ドアロックコントロールスイッチのアンロック側を3～7秒押す(7秒以上押すとエラーになります)

手順 以上で設定が完了となります。(完了するとアンサーバックとしてロック・アンロック出力をそれぞれ11回行います)

・ 運転席ドア開連動オートアンロック機能 (エンジン停止後10秒以内で作動)

(運転席側インサイドハンドルを引いた時点でロックを解除する方法)

手順 全ドアを閉めた状態でIG / OFF IG / ONとします(約10秒以内に次の手順 を行って下さい)

手順 シフトポジションはP(パーキング)以外の位置にして下さい

手順 ドアロックコントロールスイッチのアンロック側を3～7秒押す(7秒以上押すとエラーになります)

手順 以上で設定が完了となります。(完了するとアンサーバックとしてロック・アンロック出力をそれぞれ11回行います)